



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 EIZO株式会社

上場取引所 東

コード番号 6737 URL <http://www.eizo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 実盛 祥隆

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 兼 IR室長 (氏名) 出南 一彦

TEL 076-275-4121

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	34,531	21.2	3,161	132.8	3,726	234.2	2,510	318.7
25年3月期第2四半期	28,489	2.3	1,357	△18.2	1,115	△17.6	599	△26.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,593百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △729百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	117.73	—
25年3月期第2四半期	28.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	85,222	64,486	75.7
25年3月期	79,367	61,431	77.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 64,486百万円 25年3月期 61,431百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
26年3月期	—	25.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	23.6	6,000	191.8	6,000	93.4	3,700	131.5	173.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	22,731,160 株	25年3月期	22,731,160 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,410,245 株	25年3月期	1,410,166 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	21,320,946 株	25年3月期2Q	21,321,025 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成25年11月7日にTDnetで開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州においては債務危機再燃への懸念が後退するなか、景気に下げ止まりが見られ、ドイツ等においては持ち直しの動きが見られました。日本経済においても、政府の経済政策や金融政策により円安株高が進行し、企業の設備投資にも徐々に活性化の動きが見られるなど、景況感や消費者マインドの回復に明るい兆しが見られました。

こうした中、当社グループは市場のニーズに対応した製品の開発を積極的に推進するとともに、生産や販売の体制を強化してまいりました。

特にコンピュータ用モニターの主要な市場である欧州においては、販売子会社であるEIZO Europe GmbHを中心に、多様化する市場環境や販売活動の形態にメーカーとしての確に対応し、直接的なマーケティングや販売戦略を展開するなど販売の拡大・強化を図ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループ全体の売上高は、34,531百万円（前年同期比21.2%増）となりました。品目別の売上高は次のとおりであります。

## [コンピュータ用モニター]

売上高は、18,122百万円（前年同期比43.6%増）となりました。

前第2四半期連結累計期間は、欧州の主要な代理店であったAvnet社からEIZO Europe GmbHへの販売業務移管期間であり、同社が営業を開始する昨年7月まで本格的な販売ができませんでした。また、Avnet社との販売代理店契約の解消に伴う同社保有在庫の買戻しを売上の返品処理としたことにより売上高が減少しました。

一方、当第2四半期連結累計期間においては、欧州の景気持ち直しや円高是正を背景に、直接販売体制が整った欧州での売上が好調に推移したことに加え、国内販売が堅調に推移したこと等により売上高が増加しました。

## [アミューズメント用モニター]

売上高は、11,839百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

アミューズメント用モニターは新機種の投入時期により各期の売上高が左右される特性があります。前年同期に比べ新機種の販売が増加したことから、売上高が増加しました。

利益面につきましては、昨年7月より本格的に稼動した欧州販売子会社に係る費用が増加した一方で、特に医療市場向けモニターの増収効果により売上総利益が増加し、営業利益は3,161百万円（前年同期比132.8%増）となりました。また、前連結会計年度末に比べ円安が進行したことに伴う為替差益を計上したこと等により、経常利益は3,726百万円（同234.2%増）、四半期純利益は2,510百万円（同318.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産及び負債の状況は、前連結会計年度末と比較し、資産の部は5,854百万円増加し、85,222百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金や、たな卸資産が増加したことによります。

負債の部は、主に買掛金及び未払法人税等の増加により2,799百万円増加し、20,735百万円となりました。

純資産の部は、四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加等により3,055百万円増加し、64,486百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月8日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## (連結業績予想)

通期	売上高	72,000百万円	(前期比	23.6%増)
	営業利益	6,000百万円	(前期比	191.8%増)
	経常利益	6,000百万円	(前期比	93.4%増)
	当期純利益	3,700百万円	(前期比	131.5%増)

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,138	7,196
受取手形及び売掛金	12,310	13,227
有価証券	8,000	9,000
商品及び製品	6,592	8,622
仕掛品	4,627	6,343
原材料及び貯蔵品	9,535	10,101
その他	2,917	2,657
貸倒引当金	△89	△94
流動資産合計	52,032	57,054
固定資産		
有形固定資産	8,062	8,153
無形固定資産		
のれん	856	834
その他	1,993	1,882
無形固定資産合計	2,850	2,717
投資その他の資産		
投資有価証券	15,044	16,210
その他	1,378	1,086
投資その他の資産合計	16,423	17,296
固定資産合計	27,335	28,167
資産合計	79,367	85,222
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,053	7,805
未払法人税等	434	1,093
賞与引当金	1,088	995
ソフトウェア受注損失引当金	57	116
製品保証引当金	1,495	1,505
その他	2,818	2,880
流動負債合計	11,947	14,396
固定負債		
退職給付引当金	2,159	2,214
役員退職慰労引当金	101	101
リサイクル費用引当金	1,228	1,175
その他	2,499	2,847
固定負債合計	5,988	6,339
負債合計	17,936	20,735

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,425	4,425
資本剰余金	4,313	4,313
利益剰余金	49,671	51,643
自己株式	△2,661	△2,661
株主資本合計	55,750	57,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,363	7,016
繰延ヘッジ損益	8	—
為替換算調整勘定	△690	△251
その他の包括利益累計額合計	5,681	6,764
純資産合計	61,431	64,486
負債純資産合計	79,367	85,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	28,489	34,531
売上原価	19,883	23,631
売上総利益	8,606	10,900
販売費及び一般管理費	7,248	7,739
営業利益	1,357	3,161
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	124	122
為替差益	—	460
その他	15	23
営業外収益合計	150	615
営業外費用		
売上割引	62	41
為替差損	321	—
その他	9	8
営業外費用合計	392	50
経常利益	1,115	3,726
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16
特別利益合計	—	16
特別損失		
減損損失	—	16
特別損失合計	—	16
税金等調整前四半期純利益	1,115	3,726
法人税、住民税及び事業税	290	1,197
法人税等調整額	224	18
法人税等合計	515	1,216
少数株主損益調整前四半期純利益	599	2,510
四半期純利益	599	2,510



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	599	2,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,083	652
繰延ヘッジ損益	—	△8
為替換算調整勘定	△246	438
その他の包括利益合計	△1,329	1,083
四半期包括利益	△729	3,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△729	3,593
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,115	3,726
減価償却費	529	665
のれん償却額	77	100
引当金の増減額 (△は減少)	△345	△118
売上債権の増減額 (△は増加)	4,626	△621
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,129	△3,687
仕入債務の増減額 (△は減少)	126	1,318
その他	△25	△7
小計	2,973	1,375
利息及び配当金の受取額	133	128
法人税等の支払額	△1,064	△642
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,043	861
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△664	△676
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△399	△200
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	4	30
その他	△112	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,173	△872
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△533	△533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△533	△533
現金及び現金同等物に係る換算差額	△172	302
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	163	△241
現金及び現金同等物の期首残高	16,714	16,138
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,878	15,896

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、映像機器及びその関連製品の開発・生産・販売が主であり、実質的に単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を行っていません。

## 4. 補足情報

## 販売の状況

品目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		増減 金額(百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
コンピュータ用モニター	12,616	44.3	18,122	52.5	5,506
アミューズメント用モニター	11,232	39.4	11,839	34.3	607
その他	4,641	16.3	4,569	13.2	△71
合計	28,489	100.0	34,531	100.0	6,041

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。